

Press Release

観光都市・小樽に初の東横INNオープンに向けて 2024年9月6日（仮称）小樽駅前聖徳ビル新築工事 地鎮祭を開催

■ 2026年5月、道内15店目の東横INNオープン

株式会社東横インは、道内15店目、小樽市初となる東横INNのオープンに向けて、2024年9月6日、（仮称）小樽駅前聖徳ビル新築工事の地鎮祭を執り行いました。

観光都市として人気の小樽市では2023年度の観光客数が761万2,100人と、2018年度以来5年ぶりに700万人台を回復しました（数字は小樽市公式HPより）。

今後ますますの宿泊需要が期待できます。

「全国ネットワークの基地ホテル」をブランドコンセプトに掲げる東横INNは、年間を通じて大きな価格変動を行わず、いつでも安心価格で、清潔で快適な空間をご用意し、観光、ビジネス、イベントなど、あらゆる人の移動を応援しています。

地上14階建、全244室で、シングル、ダブル、ツインルームなどを備える当ホテルでは、支配人はじめホテルスタッフは地元を中心に採用し、地域の雇用創出につながります。館内にレストランや売店を設置せず、宿泊のお客さまによる地元店の利用、経済効果をもたらします。地域とともに発展することを、ホテル運営の重要なコンセプトの一つと考えています。



■ 物件概要

建築物名称	：（仮称）小樽駅前聖徳ビル新築工事
建設地	： 北海道小樽市稲穂2丁目57-6、171、57-58、57-8、167、172
アクセス	： JR「小樽駅」徒歩3分前
建築主	： 株式会社ホテル聖徳
設計監理	： 株式会社日創アーキテクト
施工	： 株式会社イチケン、日成ビルド工業株式会社、株式会社東横イン電建
敷地面積	： 811.64㎡ 延べ面積： 5,730.55㎡
規模（予定）	： 地上14階 全244室 シングル176室、ワイドスペースシングル26室、ダブル13室、ツイン26室、ハートフルツイン®3室

※ハートフルルーム®は、株式会社東横インの登録商標です。

駐車場： 61台

竣工： 2026年5月（予定）

■ 東横INNとは

「全国ネットワークの基地ホテル」をコンセプトに、1都1道2府42県に日本一の客室数を展開するビジネスホテルチェーン（※1）。空港や新幹線駅（※2）をはじめとして全国どこにでもあり、年間を通じて大きな価格変動のない「原則ワンプライス」で、いつもそこにある安心感をお届けします。お客さまがココロとカラダをリチャージし、新しい一日をスタートできるよう、国内全店で「おもてなし規格紺認証」を取得しました（※3）。

※1: 海外5カ国17店舗も含め全355店舗、総客室数は78,113室（2024年9月6日現在）

※2: 東海道新幹線全駅に出店

※3: 2024年9月6日、一企業最多となる国内333事業所で取得